

2026（令和8）年5月1日

各都道府県小学生バドミントン連盟  
理事長 様

日本小学生バドミントン連盟  
理事長 下野 和義

## BWF総会決定を受けた「3ゲーム×15点制」の扱いについて

4月25日に行われましたBWF総会で3ゲーム×15点制のスコアリングシステムが承認され、2027年1月4日から施行になりました。

これを受けて日本バドミントン協会では、5月1日に別紙内容で通達を出しました。

この通達とは関係なく全国中体連大会は3ゲーム×15点制の導入を決定しており、また、今回の通達では、全日本総合への出場権を獲得できる個人戦の全国高体連大会、全日本ジュニア大会、全日本学生なども3ゲーム×15点制を実施することとなります。

日本小学生バドミントン連盟では、選手の負担軽減、試合時間の短縮による開催地の運営の効率化を図ることが可能になり、また、小学生も参加が可能な全日本ジュニア大会のジュニア新人の部を含め、小学生より上のカテゴリーも3ゲーム×15点制で実施するため、2026（令和8）年度の日本小学生バドミントン連盟主催の若葉カップ大会、全国小学生ABC大会、全国小学生大会について「3ゲーム×15点制」で実施します。

なお、すでに各都道府県予選会が終了している場合は、その大会結果は有効として取扱いします。